



野鳥を観察する際、双眼鏡があると便利です。8倍程度の倍率のものが使いやすく、あまり重たくないものを選びましょう。また、野鳥を見る前に、双眼鏡の調節が必要です。

①ピント合わせ

やや遠くの目標物を決め、まず左眼でレンズをのぞきながらピントを合わせましょう。ピントは中央のリングを使って合わせます。



②視度調節

右眼と左眼の視力が違う場合があります。そのため、今度は右眼で見ながら、接眼レンズにある視度調節リングを動かして、ピントを合わせます。

③幅合わせ

双眼鏡の左右を持って角度を変え、両眼で見たときに視野が丸く一つの円になるように調節します。

